

平成 30 年 5 月 31 日

金沢区長

横浜市金沢区釜利谷南 2-8-1

社会福祉法人 すみなす会

理事長 木下 勝裕



平成 29 年度 柳町地域ケアプラザ事業報告書等の提出について

平成 29 年度 柳町地域ケアプラザの事業報告に係る次の書類を提出します。

【施設名】

柳町地域ケアプラザ

【提出書類】

- 1 平成 29 年度 柳町地域ケアプラザ事業報告書
- 2 平成 29 年度 柳町地域ケアプラザ収支予算書及び報告書
 - (1) 平成 29 年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動＞
 - (2) 平成 29 年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書（特別会計）
＜包括・介護予防・生活支援体制整備＞
 - (3) 平成 29 年度 地域ケアプラザ収支報告書 ＜介護保険事業分＞
- 3 平成 29 年度 地域ケアプラザ自主事業報告書・収支報告書

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

【施設名】

柳町地域ケアプラザ

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- 地域の高齢化に伴う様々な部分での課題の把握に努める。
 - ・認知症高齢者の生活環境での課題、相談内容により行政と情報を共有、連携を取りながら丁寧に支援をつなげた。
- 外部との交流困難な方への支援を継続していく。
 - ・地域の民生委員と連携し独居高齢者の訪問等で安否確認を定期的に行った。又、ケアプラザ内での企画・講座等のチラシの配布、情報の提供、参加を促した。
- 民生委員とのコミュニケーション（情報の共有）
 - ・地域ケア会議等に地域の民生委員にも参加していただき、情報収集の場となった。同時に専門職を交え質の高い地域ケア会議ができた。
- 貸館に関して
 - ・地域からの声により新規の講座を開始。夜間の貸館利用率向上となった。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・広報紙年3回、事業チラシを年6回発行し、各自治会・町内会・学校関係へ配布し、外掲示板でも情報発信を行った。
- ・参加対象をなるべく限定せず、「地域の方」として事業を開催した。
- ・高齢者と同居している障害者の支援について法人内部での連携を積極的にするなどして、適切な資源に繋げ対応した。
- ・もりのお茶の間の後方支援の中で多世代の交流部門の支援もあり地域の状況確認を心がけ、一緒に動いてきた。
- ・南共済病院に講師を依頼し、地域の方、乳幼児の養育者への医療講演会を実施した。
- ・地域の困難事例ケースにおいて、区役所と情報共有することで地域での見守りをより確実にすることができた。

(2) 各事業の連携

- ・包括支援センターと地域活動交流共催で認知症サポーター養成講座を開催。今年度はもりのお茶の間高齢者支援部会、高谷町内会、ゆめ和柳町保育園にて実施した。
- ・ウォーキングポイントの来館者に事業チラシを配布し、ケアプラザ事業を知っていただけるように心掛けた。講座・活動への相談来所にはご要望に応じた活動へ案内し、包括支援センターへ情報提供を行った。
- ・地区支援チームとしてもりのお茶の間の認知症カフェの立ち上げから後方支援を行った。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・生活支援体制整備事業のコーディネーター、包括支援センターの主任ケアマネジャーの補充をした。看護師の退職があったが、保健師を後任として日をあけることなく配置。それぞれの事業で職員が専門性を発揮できる環境を整えた。
- ・階層別研修 人権研修 健康講座等に参加しスキルアップの機会となっている。当日参加ができない職員については後日、フォロー研修を実施し内容の共有ができるようにしている。
- ・公正・中立性を確保するためのアンケートを実施した。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・地域で開催される行事等に可能な限り参加することで地域との関係をより良いものとした。地域の取り組みへの協力依頼もあり、対応への協力をしたことで喜んでいただけた。
- ・地域へのアンケート等により、要望の多かった医療講演会のテーマを決定し、地域へ周知・講演会開催をすることができた。
- ・依頼により、民生・児童委員主催の地域の配食のお手伝いを年2回行った。
- ・支え合い連絡会では、地域の障害者が通所する事業所の職員を中心に災害時の困りごとを周知・共有したり、寸劇を交えて障害理解の機会をもつことが出来た。

(5) 区行政との協働

- ・地域に出向いた際は、区との定例会で報告を行い、地域の状況について情報共有を図った。
- ・地区支援チームとして六浦東のもりのお茶の間のリーダー会議に出席し、6月より認知症カフェでのプログラム（脳トレ）等の協力を行った。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・地域の方のご要望を基にウクレレ講座を開催中。
- ・小学生対象事業（お菓子作り）が人気の企画となったことで、開催回数を年間2回から3回に増やし、多くの方に参加していただくことができた。
- ・男性向け事業は30年度からの開催に向けて、メンバー、内容等を実施に向けて調整した。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・団体交流会、貸館申し込み、団体登録時等その都度に夜間の利用がしやすいことを伝えた。日中に活動したい方が多い中、子育ての団体に幼稚園・保育園後の時間である夕方の利用を提案したところ定期的な利用につながった。
- ・土曜日夜間の利用促進も兼ね、自主事業「初めてのウクレレ講座」を企画し10月より開催中。
- ・広報紙「うみかぜ」で登録団体の紹介コーナーを設け、地域の方に知っていただけるようにした。また、情報ラウンジにメンバー募集チラシを掲示した。柳町地域ケアプラザを利用しない団体のチラシ掲示依頼も受けた。
- ・貸館マニュアルの変更に伴い、各登録団体の方からボランティア活動への相談があり、自主事業、デイサービスで活動していただいた。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ 広報紙、事業チラシ、法人HPなどでボランティア活動を呼びかけた。引き続き横浜創学館高校ボランティア委員会の生徒に障がい児者余暇支援「おひさま広場」へのボランティア活動を依頼、参加者との交流・理解に努め、障害児者の理解にもつながった。
- ・ エリア内の事業所からの依頼でかっぱれの団体さんに催し物のボランティア活動をしていただいた。
- ・ 例年通り、3月にボランティア感謝会を開催し、いきいきポイント登録会についての説明をした。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 地域の会議、行事等に出席・参加し情報収集とケアプラザのPRを行った。
- ・ 広報紙にて地域の子育てイベント、サロンの記事を掲載した。法人HPにデイサービス、自主事業の様子などの記事を更新した。
- ・ 5月に団体交流会を開催し、交流を深めた。その際、登録されている事業所から踊り等を披露してくれる団体さんに来てほしい、紹介してほしいと相談があり繋げることが出来た。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 地域活動交流、包括支援センターが主催する事業に参加し、生活支援体制整備事業の周知を図った。
- ・ 地域のニーズ把握や必要なサービス開拓のアプローチについて他職種と情報共有することで連携を強めた。
- ・ 他地域のケアプラザで行われている活動や区内各地域の活動拠点にも積極的に見学する機会を設け、担当エリアに活かすためのノウハウや知識を増やすことができた。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ 地域アセスメントシートを作成し、ニーズを探り、生活課題の把握を行った。
- ・ 担当地域のエリアを実際に回り、生活ニーズ（外出・買物困難、引きこもり等）が出てきそうな地域を把握することができた。
- ・ 住民主体の地域活動・生活支援サービスを提供している事業所を把握し、リスト（あやさぼ）の更新を行った。

(3) 連携・協議の場

- ・ 地域での連携・協議の場には努めて参加し、地域の目指す方向性を理解し、地域と共有できるよう心掛けた。
- ・ 地域活動に参加することにより地域の方との関係づくりができるよう努力した。
- ・ 介護予防・生活支援サービス事業に興味を持つ団体へ区役所と協働で情報提供を行った。通所型支援の立ち上げに向けて今後も引き続き相談を受けていく予定。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・他の地域ケアプラザ、特に近隣のケアプラザとは常に情報共有を行った。ボランティアネットワークの連絡会等に参加することで広域の地域課題を把握する機会となっている。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・1回/月、その他必要時ミーティングを行い、様々な視点から検討を行いながら情報共有を図った。
- ・個別地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議を各2回実施し、閉じこもりがちな高齢者へのアプローチ方法や、高齢の母親と引きこもりのケースについての情報共有と地域性について検討した。
リハビリテーション職員派遣事業によりPTの派遣を受け、本人のやる気をどう引き出すか等、方法を検討・共有することができた。
マンション群の担当民生委員に多く参加していただくことで、そこに住む方の地域性や見守り体制について知ることができた。
地域の方を交えた多職種で検討することで、エリアごとの特色や、それぞれの地域の課題を共有することができた。
個別地域ケア会議のケースについては、訪問型短期サービスの利用に繋げることができた。

② 実態把握

- ・区の高齢者支援担当との連絡会を定期的実施し、地区の状況や個別ケースについての情報交換・情報共有を行った。緊急性の高いケースについてはその都度連携を図って対応を行った。
- ・民生委員、自治会、老人会の方々との関係づくりに努め、地域のニーズや情報の把握を行った。
自治会や民生委員の集まりの中で講座の依頼が増え、介護保険と施設の説明（瀬ヶ崎台）、消費者被害についての説明（六浦地区民生委員・児童委員の連絡会）、介護予防講座（内川ハイム、大川、高谷、瀬戸）を実施した。
- ・地域での講座において、相談を受けたり、その後相談に繋がるケースもあった。

③ 総合相談支援

- ・地域の高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、様々な相談に応じた。必要な情報提供を行うことで、介護保険・医療・インフォーマルサービス等の支援に繋がった。
- ・地域活動交流事業・生活支援体制整備事業と連携を図り、必要に応じて一緒に地域に出向く中で地域の相談窓口としての役割の周知に努めた。
- ・区や福祉保健関係者、関係機関との関係づくりを日頃から行い、必要時に連携を図った。
直接支援に繋がらないケースについては、定期的な状況確認を行いながら、支援のタイミングを逃さないよう努めた。
- ・家族に障害を持つ方がいるなど、相談ケース内容が複雑なケースについては、基幹相談支援センターや生活困窮制度など適宜関係機関に繋げたり連携を取ったりした。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ご本人やご家族、ケアマネジャーから相談を受けた際は、状況の確認を行いながら制度の説明を行い、必要な支援を行った。(ケアマネジャーから消費者被害についての相談は、被害状況を確認し、相談先等の案内を行った。)
- ・成年後見サポートネットに参加し、他職種と顔の見える関係を築くことで連携を図った。専門的な見立てが必要と思われるケースについては、専門家に相談し方向性の確認を行った。
- ・3月に成年後見制度を含めた老い支度に関する講座を開催し、講演後個別相談を実施した。
- ・民生委員児童委員の連絡会で消費者被害についての説明の依頼があり、金沢警察署の方に協力をしていただき、説明を行った。また地域活動交流事業の自主事業の中で簡単な寸劇を交えて消費者被害について周知を図った。

② 高齢者虐待への対応

- ・問題の早期発見につながるよう、区など関係機関や地域の民生委員との関係づくりに努めた。虐待と思われる相談を受けた際は、区など関係機関と情報共有・連携を図り、早急に状況把握・対応をおこなった。
- ・介護者のつどいを毎月開催した。同じような境遇の方同士で話をする事で、心身の負担軽減やリフレッシュを図った。色々な方の話を聞いたことで、方向性(入所)の決断がついたと報告に来てくださった方もいた。
- ・9月に男性介護者のつどいを開催した。申し込み数に対して参加者は少なかったが、要望はあることが分かったので次年度も開催したい。
- ・地域活動交流事業の食事会にて虐待に関するパンフレットの配布と説明を行い、周知に努めた。

③ 認知症

- ・地域の中で認知症の理解者を増やすため、認知症サポーター養成講座を町内会館・保育園等で実施した。
- ・キャラバンメイト養成講座を地域の方に受講していただき、サポーター養成講座にスタッフとして参加して頂いた。
- ・はいかい高齢者SOSネットワークに参加し、関係機関との関係づくりや状況把握を行った。
相談ケースで必要と思われる方については情報提供を行い、登録に繋げた。
- ・老人会の集まりの中で認知症についてのDVDを上映し、認知症や認知症の方への対応について周知を図った。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・地域で実施する地域活動交流事業に参加することで、住民から相談を受ける回数が増加している。
継続的に地域と関わりを持つことで信頼関係が構築され、地域包括支援センターの職員個人あての相談も多く、地域への浸透度が体感でき、地域包括支援センターとしての機能をはたせるようになってきた。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・ 区内の医療連携や薬剤師との連絡会、各種の研修会、退院カンファレンス、サービス担当者会議等に参加した事で、顔の見える範囲が広がり、支援体制に繋げることができた。
- ・ 協力医と連携を図り、個別ケースの検討や地域の方を対象にした医療講演会を年2回開催した。

③ ケアマネジャー支援

- ・ 居宅のケアマネジャー対象に勉強会を実施し、ケアマネジャーのスキルアップを図った。居宅のケアマネジャーが持つ困難ケースについて問題解決への情報提供や他職種との連携調整、支援の方向性について提案や必要に応じた同行訪問を実施し、個々の解決力向上を図った。また、毎月居宅介護支援事業所を訪問し、ケアマネジャーへ情報共有を行って気軽に相談できる体制づくりに努めた。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・ 地域ケア会議を個別地域ケア会議2回、包括レベル地域ケア会議2回実施。行政・民生委員・サービス事業所とのネットワーク構築を図った。
リハ職派遣事業によるPTの派遣を受け、住み慣れた地域で生活するにあたって助言を頂いた。
今後増えると思われる、高齢の親と引きこもりの子どもについてのケースについて検討し、現状と課題を共有することができた。

(5) 介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

- ・ 高齢者が住み慣れた地域で生活するために必要な支援を検討し、自立支援の視点でインフォーマルサービスを含めた介護予防サービス計画書の作成を行った。
- ・ 委託先の居宅介護支援事業所に対しては計画書に関する支援や助言を行い、必要時は同行訪問して説明を行った。
- ・ 地域のインフォーマルサービスについて、必要な方に情報提供を行った。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・ 今年度から用いられた JAGES の地域診断の指標を基に地域の健康課題を再分析し次年度の目標や計画に反映させた。
- ・ 介護予防講座を町内で開催し、地域住民と直接関わりながら介護予防の基礎的な知識等の普及に努めた。
- ・ 元気づくりステーション「柳町 IN コグニ」を開設し、活動支援を行った。更に「お元気づくりステーションむつうら」(健康麻雀)の立ち上げ支援を行った。

- ・認知症予防自主グループ「柳ウォーキング」はリーダーの体調不良などで今年度は活動をしていないが、メンバーの一部は「柳町 IN コグニ」にわり引き続き活動の支援を行っている。
- ・地域ケア会議などの機会にリハビリテーション専門職と協働し、支援方法を検討した。

その他

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

建物の設備・維持管理等に関しては専門業者に委託し定期的な保守管理を実施した。

設備・維持管理（年1回）、定期清掃（年4回）、衛生管理（年2回）、消防設備等（年2回）

施設内清掃に関しては、専門業者に委託し清潔を維持してきた。

イ 効率的な運営への取組について

法人で運営するもう1か所の地域ケアプラザと連携し、サービスの質の向上を図った。

施設内で職員一人一人がコストを意識しながら節電対応、印刷時の効率、不要紙の再利用（メモ用紙）など取り組んだ。

ウ 苦情受付体制について

施設内にご意見箱の設置をし、遠慮なく意見が出せる工夫をしている。設置場所については、利用する方が投函しやすい場所に設置（玄関近く・デイルーム内）した。特に意見等の投函はなかったが、苦情等があった場合は迅速に対応し、内容によって苦情解決第三者委員会へ報告し適切な意見をいただきながら解決に繋げられる体制をとっている。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

特別避難場所・津波避難施設として、要援護者の為の備蓄品等の管理を定期的におこなった。防災・避難訓練は地域の消防署と連携しながら年2回実施した。

また、地域の津波避難高台への見学も実施した。

オ 事故防止への取組について

ヒヤリハットの報告を徹底し、内容については会議にて全職員と共有し、事故防止のための検討を重ねた。

運転者の免許証等更新については、各自コピーを提出してもらい更新期日など確認している。また運転業務のみの職員に対しても健康診断を実施し、体調面からも安全な運行ができるよう気を付けている。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

地域ケアプラザ個人情報漏えいチェックシートを非常勤を含めた全職員に実施した。個人情報に関する書類等は鍵のかかる書庫に保管し、ファックス使用時は個人情報部分へのマスキングに加え、送信時に必ず複数の職員で誤送信が無いように努めた。

キ 情報公開への取組について

法人のホームページを全体リニューアルし、新しい情報の発信を見やすく・検索しやすくした。

施設内の掲示物の整理整頓を行い、チラシも整理することで、探している人がわかりやすくなるよう心掛けた。

事業のチラシや地域での講座・研修会の案内は地域の学校や町内会館へ持参し配布を依頼することで幅広い周知につなげた。

ク 人権啓発への取組について

法人全体として全職員を対象とした専門講師による研修を実施。やむを得ず参加できなかった職員に対しては、講師の了承のもと、録画したのを見てもらう形で追加研修を実施し全職員が参加できる工夫をした。

ケ 環境等への配慮及び取組について

施設内で出たゴミは分別。収集は専門業者に委託をした。施設内の植栽に関しては年2回、専門業者に依頼している。地域地元商店に花壇の植え替えをお願いし、玄関先の環境整備を行った。

施設周辺のゴミ拾いなど毎日実施した。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

包括支援センター職員 3名（うち1名が管理者兼務）
介護支援専門員 非常勤1名

《目標に対する成果等》

- 高齢者が要介護状態になることを防ぎ、地域で自立した生活を送るために、ご本人が望む生活を送ることができるよう、ご本人の意向を確認しながら介護予防サービス・支援計画書を作成した。
自立支援の視点から、ご本人ができることは行っていただきつつ、必要なところの支援を行う様心がけた。
- 委託時、委託先の居宅介護支援事業所に対して必要に応じて介護予防ケアプラン等に関する支援・助言を行い、状況に応じて同行訪問を行った。
- 地域のインフォーマルサービスの把握を行い、必要と思われる方に提供した。

《実費負担》

- 事業者の担当地域外を訪問する必要がある場合

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域活動交流部門と連携を取りながら、自主事業への参加を勧め、参加していただく中での状況把握も行った。それ以外にもインフォーマルサービスや行政サービスの情報を提供することで、介護保険サービスに加えて見守りの目を増やせるよう心掛けた。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
122	123	130	128	139	143
10月	11月	12月	1月	2月	3月
152	153	156	152	146	145

●居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員	4名	
内訳	常勤	3名(うち1名は管理者兼務)
	非常勤	1名

《目標に対する成果等》

- 課題整理総括表の学習会を事業所内で行い、新規ケースを中心に課題整理総括表の活用を開始した。ケアプラン作成時の根拠を文字化できるよう、お互いの事例検討にも反映している。
- 介護保険以外のサービス(配食・フードバンク・もりのお茶の間等)についても情報共有し、利用者への情報提供を行なった。
- 毎週の居宅会議にて、新規ケース、支援困難ケースの情報を出し合い、お互いのケース把握に努めた。
- ファシリテーターの研修に参加し、実際にファシリテーターとして法定研修に関わった。

《実費負担》

- 無し

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- 特定事業所加算Ⅲ取得事業所として、毎週の会議を実施しケースの共有、支援困難ケースへの対応などを検討している。
- ケアプラザ居宅として、特に支援困難ケースについては積極的に対応するようにしている。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
102	96	95	84	90	92
10月	11月	12月	1月	2月	3月
87	90	91	89	88	101

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- レクリエーション
- 運動器機能向上
- 体操

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - (要介護1) 704円
 - (要介護2) 831円
 - (要介護3) 963円
 - (要介護4) 1,095円
 - (要介護5) 1,227円
- 食費負担 700円
- 入浴 54円
- 個別機能訓練 60円
- サービス提供体制強化加算 20円
- 介護職員処遇改善加算 所定単位に5.9%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:40

《職員体制》

管理者 1名
生活相談員 3名
介護職員 10名
看護師 5名
運転手 5名

《目標に対する成果等》

- 利用者が充実した一日を過ごして頂けるよう、質の高いサービスを心がけた。
- 利用者各人の趣味や特技を生かし、楽しい一日を過ごして頂けるようサポートした。
- 自転車こぎや、平行棒、ポールなどを活用して運動機能の向上を図る。
昼食献立はイベント食として（お楽しみランチ）（郷土料理）を実施し、食事を楽しんで頂いた。
- 内部・外部研修を通して、職員のスキルアップを図った。
（介護技術・感染症・認知症の研修）

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 定期的（月に3日程度）に交流デッキの花壇を活用して、保育園児と一緒に花の苗を植えて保育園児との交流を図った。デイサービスのイベント（夏祭り・節分）と一緒に参加して、盛り上げることが出来た。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
590	613	592	619	573	550
10月	11月	12月	1月	2月	3月
547	554	520	502	457	561

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- レクリエーション
- 運動器機能向上
- 体操

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1,766円
 - （要支援2） 3,621円
- 食費負担 700円
- 運動器機能向上加算 242円
- サービス提供体制強化加算
 - （要支援1） 78円
 - （要支援2） 155円
- 介護職員処遇改善加算 所定単位5.9%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:40

《職員体制》

管理者 1名
生活相談員 3名
介護職員 10名
看護師 5名
運転手 5名

《目標に対する成果等》

- 利用者が充実した一日を過ごして頂けるよう、質の高いサービスを心がけた。
- 利用者各人の趣味や特技を生かし、楽しい一日を過ごして頂けるようサポートした。
- 自転車こぎや、平行棒、ボールなどを活用して運動機能の向上を図る。
昼食献立はイベント食として（お楽しみランチ）（郷土料理）を実施し、食事を楽しんで頂いた。
- 内部・外部研修を通して、職員のスキルアップを図った。
（介護技術・感染症・認知症の研修）

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 定期的（月に3日程度）に交流デッキの花壇を活用して、保育園児と一緒に花の苗を植えて保育園児との交流を図った。デイサービスのイベント（夏祭り・節分）と一緒に参加して、盛り上げることが出来た。

《利用者実績（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
92	98	95	106	129	124
10月	11月	12月	1月	2月	3月
139	135	128	121	119	139

● 認知症対応型通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 体操
- レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要介護1） 1,072円
 - （要介護2） 1,188円
 - （要介護3） 1,305円
 - （要介護4） 1,422円
 - （要介護5） 1,539円
- 食費負担 700円
- 入浴 55円
- サービス提供体制強化加算 20円
- 介護職員処遇改善加算 所定単位に10.4%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:40

《職員体制》

- 管理者 1名（常勤兼務）
- 生活相談員 3名（常勤2、非常勤1）
- 介護職員 8名（常勤兼務2、非常勤6）
- 看護師 5名（非常勤5）
- 運転手 4名（非常勤4）

《目標》

- 各個人に寄り添い、きめの細やかな対応を行った。
- 身体を動かさず事で脳の活性化に繋げ、長く在宅で過ごして頂けるよう支援した。
- 会議でのケースカンファレンスにより情報を共有し、常に考え適切なケアをしていくよう努めた。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 季節を感じていただきながらの屋外での歩行訓練を行った。
- 家族会を年1回開催した。
- 季節ごとの創作活動により、手作業を行い、残存機能を維持できるよう支援した。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
196	204	218	210	188	193
10月	11月	12月	1月	2月	3月
187	191	185	192	211	231

● 認知症対応型介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 入浴
- 体操
- レクリエーション

《実費負担》

- 1割負担分
 - (要支援1) 927円
 - (要支援2) 1,036円
- 食費負担 700円
- 入浴 55円
- サービス提供体制強化加算 20円
- 介護職員処遇改善加算 所定単位に10.4%を乗じた単位で算定

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:30 ~ 16:40

《職員体制》

- 管理者 1名(常勤)
- 生活相談員 3名(常勤2、非常勤1)
- 介護職員 8名(常勤兼務2、非常勤6)
- 看護師 5名(非常勤5)
- 運転手 4名(非常勤4)

《目標》

- 各個人に寄り添い、きめの細やかな対応を心掛ける。
 - 身体を動かす事で脳の活性化に繋げ、長く在宅で過ごして頂けるよう支援する。
 - 会議でのケースカンファレンスにより情報を共有し、常に考え適切なケアをしてくように努める。
- 等の目標を掲げたが、要支援の方の利用はなかった。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

《利用者実績(契約者数)

【単位:人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
4	0	0	0	0	0
10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	0	0	0

平成29年度「横浜市柳町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,435,613	△ 425,228	17,010,385	17,010,385	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	464,200	△ 464,200	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	51,986	△ 51,986	
印刷代	0		0	7,200	△ 7,200	
自動販売機手数料	0		0	44,723	△ 44,723	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	63	△ 63	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	17,435,613	△ 425,228	17,010,385	17,526,571	△ 516,186	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,683,000	0	10,683,000	11,680,727	△ 997,727	
本俸	7,310,000		7,310,000	7,721,805	△ 411,805	
社会保険料	900,000		900,000	885,956	14,044	
手当計	2,293,000		2,293,000	2,828,331	△ 535,331	
健康診断費	12,000		12,000	4,334	7,666	
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000	89,438	△ 71,438	マニフレンド
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	150,000		150,000	150,863	△ 863	
事務費	987,429	0	987,429	1,049,341	△ 61,912	
旅費	20,000		20,000	19,145	855	
消耗品費	117,000		117,000	53,221	63,779	
会議旅費	0		0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	44,271	5,729	
通信費	330,000		330,000	328,227	1,773	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	240,000		240,000	209,618	30,382	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	43,165	36,835	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	100,000		100,000	86,274	13,726	
手数料	20,000		20,000	15,162	4,838	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	20,429		20,429	250,258	△ 229,829	
事業費	813,429	0	813,429	812,513	△ 12,380	
運営協議会経費	42,000		42,000	28,704	13,296	予算：指定額
指定管理料充当 事業	771,429		771,429	783,809	△ 12,380	
管理費	4,097,115	0	4,097,115	3,644,922	1,117,123	
建築物・建築設備点検	228,829		228,829	241,876	△ 13,047	予算：指定額
光熱水費	1,230,000	0	1,230,000	1,192,101	37,899	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	1,150,000		1,150,000	944,462	205,538	
修繕費	474,000	0	474,000	48,772	425,228	予算：指定額
機械警備費	60,000		60,000	55,732	4,268	
設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	1,113,013	386,987	
空調衛生設備保守	600,000		600,000	512,135	87,865	
消防設備保守	150,000		150,000	91,918	58,082	
電気設備保守	150,000		150,000	62,997	87,003	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	39,248	60,752	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	500,000		500,000	406,715	93,285	
共益費	0		0	0	0	
その他	157,115		157,115	48,966	108,149	
公租公課	854,640	0	854,640	934,458	△ 79,818	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	854,640		854,640	934,458	△ 79,818	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一ス対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	17,435,613	0	17,435,613	18,121,961	△ 34,714	
差引	0	△ 425,228	△ 425,228	△ 595,390	△ 481,472	

自主事業費収入	771,429		771,429	0	771,429	予算：指定管理料に含む
自主事業費支出	771,429		771,429	783,809	△ 12,380	
自主事業収支	0	0	0	△ 783,809	783,809	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	44,723	△ 44,723	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	44,723	△ 44,723	

**平成29年度「横浜市柳町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	22,702,802	△ 470,036	22,232,766	22,232,766	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	148,000		148,000	148,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	△ 2,220,720	3,568,280	3,568,280	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	11,200	△ 11,200	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	28,639,802	△ 2,690,756	25,949,046	25,960,246	△ 11,200	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,510,000	0	24,510,000	24,202,073	307,927	
本俸	13,862,000		13,862,000	13,769,350	92,650	
社会保険料	3,180,000		3,180,000	3,015,641	164,359	
手当計	7,000,000		7,000,000	6,625,392	374,608	
健康診断費	44,000		44,000	23,089	20,911	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000	316,013	△ 292,013	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	400,000		400,000	452,588	△ 52,588	
事務費	1,497,600	0	1,497,600	1,360,076	137,524	
旅費	60,000		60,000	50,417	9,583	
消耗品費	55,000		55,000	50,308	4,692	
会議随費	30,000		30,000	20,000	10,000	
印刷製本費	90,000		90,000	82,489	7,511	
通信費	150,000		150,000	149,782	218	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	50,000		50,000	10,142	39,858	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	43,165	6,835	
職員等研修費	15,000		15,000	17,000	△ 2,000	
振込手数料	11,000		11,000	0	11,000	
リース料	100,000		100,000	84,023	15,977	
手数料	100,000		100,000	84,012	15,988	
地域協力費	30,000		30,000	0	30,000	
その他	756,600		756,600	768,738	△ 12,138	
事業費	1,549,858	0	1,549,858	424,339	1,125,519	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	462,858		462,858	52,115	410,743	予算:指定額
指定管理料充当事業(介護予防)	148,000		148,000	54,000	94,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	45,224	263,776	予算:指定額
管理費	1,020,858	0	866,344	968,886	214,345	
建築物・建築設備点検	61,486		61,486	64,295	△ 2,809	予算:指定額
光熱水費	342,000	0	0	316,887	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	270,000		270,000	251,056	18,944	
修繕費	126,000		126,000	12,964	113,036	予算:指定額
機械警備費	15,000		15,000	14,814	186	
設備保全費	313,000	0	313,000	295,857	17,143	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	136,135	13,865	
消防設備保守	25,000		25,000	24,433	567	
電気設備保守	17,000		17,000	16,745	255	
害虫駆除清掃保守	11,000		11,000	10,432	568	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	110,000		110,000	108,112	1,888	
共益費	0		0	0	0	
その他	80,858		80,858	13,013	67,845	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ズ対応費			0	0	0	
支出合計	28,578,316	0	28,423,802	26,955,374	1,785,315	
差引	61,486	△ 2,690,756	△ 2,474,756	△ 995,128	△ 1,796,515	

自主事業費収入	919,858			11,200		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	919,858			151,339		
自主事業収支	0			△ 140,139		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払分)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市柳町地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護	認知症対応型 通所介護
		収入	介護保険収入	6510564	20370946	72767953
その他	1562107		0	2812548	0	247767
介護予防ケアマネジメント 費	1562107		0	0	0	0
事業・負担金収入	0		0	0	0	0
	0		0	0	0	0
	0		0	0	0	0
	0		0	0	0	0
その他	0		0	2812548	0	247767
収入合計(A)	8072671		20370946	75580501	7421791	35409713
支出	人件費	2081948	20629744	65486546	0	25210963
	事務費	155807	454141	4115264	0	1239241
	事業費	43165	0	12705410	0	4227426
	管理費	42122	163177	9490179	0	2952464
	その他	5286947	25762	705174	0	219993
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0
	消費税	0	25762	46414	0	8113
	介護予防プラン委託料	5286947	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
	その他	0	0	658760	0	211880
支出合計(B)	7609989	21272824	92502573	0	33850087	
収支 (A) - (B)		462682	-901878	-16922072	7421791	1559626

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等他の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成29年度 自主事業報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
会話カフェ	高齢者の居場所作りと見守りを目的とした事前予約なしのお茶のみサロン。 毎月15日13時～15時に開催。偶数月のお菓子はお菓子作りボランティア「まどれ～ぬ」さんへ依頼した。催し物は13時30分から。参加者同士が会話を楽しめるような時間も設定した。	毎月15日 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あかちゃんといっしょ	1歳前後の子どもと養育者を対象にした子育て講座と母親同士の繋がり作りの場として開催した。 10時から11時までミニ講座、その後14時までフリースペース。偶数月は11時15分頃からどんぐりころちゃんの読み聞かせがあり、保健活動推進員に見守りを依頼した。	毎月第3金曜日 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
食事会ほっとすぺーす	高齢者の居場所作りと見守り、安心安全な食材を使用した食事会をワーカーズ・コレクティブ・コンパスと開催した。 30分の催し物の他に地域交流からのお知らせ、包括支援センターからの情報提供等を行った。	毎月第1木曜日 (祝日等で変更有) 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フラワーアレンジメント	地域の高齢者を対象に心身機能の回復と花と触れ合うことでのリラクゼーション効果、またケアプラザが地域との接点、交流の場になることを目的として開催した。参加者の中から数名の方に自主グループへ移行していただいた。 アレンジメント完成後は全員分を並べて鑑賞会を行った。	毎月第1火曜日 年末は曜日の変更有 全12回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おひさま広場	家庭と学校、施設、作業所以外に地域での活動の機会が少ない障がいのある方を対象に社会参加の場として設定。 2か月おきに3B体操、工作の講師を依頼し活動後はおやつを食べた。 ボランティアに創学館高校ボランティア委員会を依頼し、高校生との交流、理解の場にもなった。	毎月第2火曜日 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ほっとランチ	高齢者に限らず地域の様々な世代の方にもケアプラザに足を運んでいただくための食事会。 ケアプラザでの開催時は登録団体にボランティア依頼をした。 蕎麦打ち団体「いけ麺クラブ」の協力を得て町内会館で出張蕎麦の会も開催した。 8月はケアプラザでカレーパーティー 10月は柳町町内会で出張蕎麦の会 3月はタイのグリーンカレー	8月19日 10月13日 3月4日 全3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療講演会	南共済病院の医師を講師としてお招きし、地域住民に正しい医療情報を発信、提供し病気の早期発見と予防につなげることを目的として開催した。 テーマ) サルコペニア(筋肉減少症)について	2月9日 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
団体交流会	柳町地域ケアプラザ利用登録団体の交流、懇談の場として開催。今回は各団体2名の参加を依頼し、貸館の清掃、貸館マニュアルの説明をした。	5月30日 全1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
てくてくかなざわ	地域の方を対象に（主に高齢者）手軽に始められるウォーキング。自分たちの街を再確認し、仲間と交流する機会を設定した。 5月は侍従川散策と関東学院学生食堂で昼食。 11月は侍従川の源流を目ざして散策、東朝比奈にある「ほっこり」で昼食を摂った。 1月のお茶会で散策の写真をスライド上映し、ガイド協会さんにお話していただいた。	5月23日 11月29日 全2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
木工クラフト	講師、ボランティアを地域の方に依頼し、異世代交流と小学生、及び幼児の地域活動の場づくりとして開催した。 木工と竹細工の2種類から好きなものを選び制作活動を行った。	7月31日 8月21日 全2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
レゴパーク	小学生を対象として開催した。 家庭とは違う広い場所でレゴブロックを使って遊んでもらう。 乳幼児も保護者の見守りがあれば参加可能とし、利用していただいた。	夏休み期間の毎週 月曜日(休館日を除く) ほっとランチ、ケムケム座公演時にも開催。 全7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
輪飾り作り	お正月の輪飾り作りを体験しながら地域住民同士の交流をはかっていただくために開催した。	12月9日 全1回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
小学生お菓子作り	小学生対象のお菓子作り体験 父の日、クリスマス、バレンタインに開催した。 簡単なお菓子作りを通して参加児童同士の交流とケアプラザへ来るきっかけ作りのために開催。 6月は「父の日クッキー」作り 12月は「カップケーキ」作り 2月は「ブラウニー」作り 焼成後の冷ましている間にその場で食べるおやつをみんなで作り食べ、持ち帰りお菓子を袋詰めした。	6月17日 12月16日 2月10日 全3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア感謝会	日頃ケアプラザでボランティア活動をしてくださっている方に対し、感謝の気持ちを込めて感謝会を開催した。 自己紹介、昼食（カレーライス）、ケアプラザのボランティアに関すること。いきいきポイントの説明、情報交換を行った。	3月19日 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てフリースペース	乳幼児とその保護者を対象としたフリースペースとして開催した。	毎月第4金曜日 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ケムケム座公演	過去にケアプラザの子育て支援事業に参加していた乳幼児とその養育者に再びケアプラザへ遊びに来てもらうきっかけとして開催した。 年2回、登録団体「ケムケム座」に公演を依頼。 7月「まっていたてがみ」、12月「ともだちのたまご」 公演後に手遊びや季節の歌を歌って終了。	7月17日 12月23日 全2回

平成29年度 自主事業報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもイベント	過去にケアプラザ事業に参加していた乳幼児とその養育者に再びケアプラザへ遊びに来てもらうきっかけとして開催。 六浦地区社協「ハイハイくらぶ」との共催事業。 今年度より事業名を子育てイベントから子どもイベントに変更し開催。 金沢紙芝居の会「かなみん」、「あいあい音楽部」に催し物を依頼した。	3月21日 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初めてのウクレレ講座	楽器を演奏することの楽しさと練習を通して参加者間の交流を図るために開催した。自主事業期間終了後は自主グループ化していただき、ケアプラザとその周辺の町内会、施設等でも活動発表できるように目標を立てている。	ケアプラザ感謝祭、祝日を除く毎月第2、4土曜日 全10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
区内合同サマーフレンド	夏休み期間中に区内9ケアプラザ合同で障害がある小・中学生を対象に余暇支援プログラムを提供した。 体育協会の方を講師にお招きし、体を動かすプログラム、昼食後は工作等を楽しんだ。	7月28日 8月11日 全2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
横浜市大学生対象ボランティア実践講座	横浜市大の学生を対象としたボランティア養成講座。 ボランティアへの心構え、先輩ボランティアの話、ケアプラザの説明を行い、ケアプラザのボランティア活動プログラムへ参加していただいた。	4月27日

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
会話カフェ	高齢者	¥74,501	地活	¥52,701	¥21,800	¥0	¥0	¥57,501	¥17,000
	344人		包括	¥0					
	100円		生活	¥0					
あかちゃんといっしょ	乳幼児と養育者	¥35,294	地活	¥30,394	¥4,900	¥0	¥32,294	¥0	¥3,000
	236人		包括	¥0					
	無料～200円		生活	¥0					
食事会ほっとすぺーす	高齢者	¥244,908	地活	¥64,308	¥180,600	¥0	¥0	¥181,546	¥63,362
	395人		包括	¥0					
	600円		生活	¥0					
フラワーアレンジメント	高齢者	¥182,500	地活	¥13,000	¥169,500	¥0	¥0	¥182,500	¥0
	149人		包括	¥0					
	1000円～1500円		生活	¥0					
おひさま広場	障がい児者	¥60,569	地活	¥53,969	¥6,600	¥0	¥33,408	¥9,161	¥18,000
	71人		包括	¥0					
	200円～300円		生活	¥0					
ほっとランチ	高齢者	¥46,149	地活	¥26,349	¥19,800	¥0	¥0	¥45,149	¥1,000
	124人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
医療講演会	地域の方	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	27人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
団体交流会	地域	¥6,492	地活	¥6,492	¥0	¥0	¥0	¥6,492	¥0
	36人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
てくてくかなざわ	地域の方	¥16,203	地活	¥16,203	¥0	¥0	¥14,500	¥1,703	¥0
	33人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
木工クラフト	子ども・青少年	¥8,106	地活	¥8,106	¥0	¥0	¥0	¥2,106	¥6,000
	39人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
レゴパーク	子ども・青少年	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	58人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
輪飾り作り	地域	¥25,500	地活	¥1,500	¥24,000	¥0	¥0	¥25,500	¥0
	17人		包括	¥0					
	1500円		生活	¥0					
小学生お菓子作り	子ども・青少年	¥16,201	地活	¥8,701	¥7,500	¥0	¥0	¥16,201	¥0
	28人		包括	¥0					
	300円		生活	¥0					
ボランティア感謝会	地域	¥8,784	地活	¥8,784	¥0	¥0	¥0	¥8,784	¥0
	13人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
子育てフリースペース	地域	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	26人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					

平成29年度 自主事業収支報告書

横浜市柳町地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ケムケム座公演	乳幼児と養育者	¥15,885	地活	¥15,885	¥0	¥0	¥11,136	¥4,749	¥0
	112人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
子どもイベント	乳幼児と養育者	¥7,380	地活	¥7,380	¥0	¥0	¥0	¥2,380	¥5,000
	43人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
初めてのウクレレ講座	地域	¥32,518	地活	¥3,018	¥29,500	¥0	¥31,828	¥690	¥0
	70人		包括	¥0					
	500円		生活	¥0					
区内合同サマーフレンド	障がい児	¥2,819	地活	¥2,819	¥0	¥0	¥666	¥945	¥1,208
	37人		包括	¥0					
	1000円		生活	¥0					
横浜市大学生対象ボランティア実践講座	その他	¥0	地活	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	22人		包括	¥0					
	無料		生活	¥0					
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						